



可飛太良  
全

特 別  
~5  
6664





松溪氏之於世  
 三也 一也 作  
 目一可為一而平而乞  
 塊然人物車居其地  
 五也 此二十之數也 其





其出而易 樸而款  
不亦以 何如 节 意  
翁 翁 翁 是 出 翁  
翁 翁 翁 翁 翁 翁  
翁 翁 翁 翁 翁 翁  
翁 翁 翁 翁 翁 翁

乃二十 上 木 心 翁 翁  
翁 翁 翁 翁  
文化石 翁 翁 翁 翁 翁 翁

名山









為少好女也以以之為之亦也

通之千里亭好馬列

為之好之事之為之二人之之之里

野之路之方之梅之青柳館惠風

今之好之學之者之相之如之南之也

臨之亭之思之伯之

美之為之之之如之也

多之以之也之歌之永之

能之如之好之與之伊之門

字之如之也之漫之之

心之能之如之與之德之亦之一之如之也

好之如之也之文之和之







おのれをいふは枝のくさるゝ

柳のくさるゝ 淇海

人の心は枝のくさるゝ

おのれをいふは枝のくさるゝ 龍枝

路のくさるゝは枝のくさるゝ

多のくさるゝは枝のくさるゝ 八季

山行 くのぼるゝおのれをいふは枝のくさるゝ

おのれをいふは枝のくさるゝ 静管

海 くのぼるゝおのれをいふは枝のくさるゝ

おのれをいふは枝のくさるゝ 鶴守

おのれをいふは枝のくさるゝ 鶴守

おのれをいふは枝のくさるゝ 狐







たつめけしむらさき  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの

真洞

うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの  
うきものうきもの

翠亭  
佳羽



馬子お甲心ホクキ  
 牡丹多程 上采夫  
 此乃切之  
 夜如海 蛙文  
 七日由也 田畦あふ  
 子如 如 水

















名那 木 水 鳥 虫 山 石 土 砂 土

多 舞 地 草 木

草 丸

山 田 方 石 土 山 田 水 田

多 舞 地 草 木

古 水

山 田 水 田 山 田 水 田

山 田 水 田

魚 聲

あはれ 風 ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

山 田 水 田

植 村

山 田 水 田 山 田 水 田

山 田 水 田

玉 視

山 田 水 田 山 田 水 田

山 田 水 田

山 田







乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

三英

蘆陽

滿須魚

可都里

真都良









埋 じ 志 結 り ぶ 相 子  
 安 じ 志 結  
 志 結 人 物  
 初 志 結 松  
 月 徳 相 半 押 け 中 久  
 幸 久



此册既尔古也何村可居乃不建而  
向以子固人云云尔尔是仁人  
事以封焉其来中而说原多能其  
而因此夫即其也何母以之其理  
能其心也其计得也其也其也  
尔也其也其也其也其也其也其也

大山寺之由也其何所抱也其也  
至其何也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也  
也其也其也其也其也其也其也其也





追加

心つてはるるもまゝにさへおぼし  
まへはるるに

可申

つてはるるにまゝにさへおぼし

はるるに

自語

十はるるにまゝにさへおぼし



